



しょうおう
志援協会

志プレゼンテーション大会 町民の主張

6組の熱き「志民」が、勝央町の未来を語る！



司会

ダイナマイト
イシムラ

会場 勝央町公民館 大ホール **入場無料・事前申込み不要**

勝央町に対する熱い思いを持った6組のプレゼンターが自分の「志」を発表します。
勝央町に対してどんな気持ちを持っているか知りたい方。
勝央町を愛し、未来と一緒に創っていきたくて思っている方。
ぜひご来場ください！ あなたの一票が、勝央町の未来につながります！！

2018年
2/17 土

13:30 開場 14:00 開演
16:30 終了



小学生が
発表します

【特別枠】 小学生の主張

(一部変更になる場合があります。)

■ 勝央北小学校6年生による発表

町民の主張

(一部変更になる場合があります。)

5組の
セミナー生が
発表します

- 出雲街道に賑わい復活を！(仮)
- 健康なまちづくりで人好密度を高めたい！
- 「ほどよい田舎にプラスしてダンスもえ〜がん勝央町」と言われる町づくりをめざして
- 家庭から学ぼう英語100選
- 歌謡曲+レクリエーション+クラシック=?

[主催] しょうおう志援協会

[後援] 勝央町

しょうおう志援協会とは…

しょうおう志援協会の目指すもの

勝央町では、地域を活性化するには、まず担い手である「人」の活性化が重要であり、「地域活性化リーダーの育成」を重要事項の筆頭に挙げた取り組みを進めてきました。その一環として、平成27年11月に「しょうおう志援塾」が誕生し、卒業生たちが地域活性化のリーダーとして新しい事業にチャレンジを始めています。このような中で、私たちは継続発展的にこの取り組みを推進するために安定した組織を構成する必要性を認識し

「勝央町の未来を創るために、熱い志を持つ人と共に学び、支援する」ことを目的とした「しょうおう志援協会」を設立しました。



お問い合わせ先

しょうおう志援協会

TEL.0868-20-1811 E-mail shooshien1811@gmail.com

志プレゼンテーション大会 町民の主張

6組の熱き「志民」が、勝央町の未来を語る！

町民の主張 プレゼンター

しょうおう志援セミナーから選ばれた5組の受講生と、勝央北小学校の6年生がプレゼンテーションを行います！

【特別枠】小学生の主張



■勝央北小学校 小学生プレゼンテーション

勝央北小学校 6年生

町民の主張



■出雲街道に賑わい復活を!(仮)

赤堀 浩一 (あかほり こういち)

■健康なまちづくりで人好密度を高めたい!

岡本 未来 (おかもと みき)

■「ほどよい田舎にプラスして ダンスもえ〜がん勝央町」と言われる 町づくりをめざして

チャーミング♡ハート (勝間田小6年生ダンスグループ)

■家庭から学ぼう英語100選

水島 孝 (みずしま たかし)

■歌謡曲+レクリエーション+クラシック=?

小林 学 (こばやし まなぶ)

志プレゼンテーション大会「町民の主張」の仕組み

- ①「特別枠 小学生の主張」として勝央北小学校6年生が約10分の持ち時間で、自分たちの目指している事、やりたい事を発表します。
- ②続いて志援セミナー受講生の代表として、5組のプレゼンターが約10分の持ち時間で、自分たちの目指している事、やりたい事を発表します。
- ③どのプレゼンテーションが一番良かったか、心に響いたかを、審査員と会場にいる観客の皆様の投票により審査し、順位が決定します。
- ④発表された内容を支持したいと思われる方は、直接ご支援頂く事も可能です。

※特別枠の小学生の発表は審査の対象とはなりません、小学生の発表についての感想もご記入ください。

【司会】 ダイナマイトイシムラ (DJタレント)



地元岡山を中心に活動中のファンキー系DJタレント。

TSCテレビせとうち『とっちゃる!』『ベッキオバンビーノ』、FM79.0 Radio MOMO『ダイナマイトイシムラの今宵はぶっちゃけバラダイス』『セトウチオトナ サロン』、ファジアーノ岡山スタジアムDJand more... 重低音ヴォイスが魅力的なマルチロールプレイヤー。

審査員

水嶋 淳治 (勝央町 町長)

勝央町役場の勤務を30年。産業課、農業振興室、総務・広報、建設課、岡山県への出向など、行政のあらゆる領域を経験。その後、副町長を3年半、現在は町長として2期目。スポーツと宴会をこよなく愛し、皆で一体となり盛り上がるのが大好きです。

高岡 敦史 (岡山大学大学院 教育学研究科 講師、 博士(体育科学・スポーツ経営学))

体育教師養成とスポーツまちづくりの研究と実践を手がけるほか、美作市学校問題第三者委員会委員長、真庭市スポーツ推進審議会副会長、スポーツ庁「スポーツによる地域活性化のための事業体に関する検討委員会」委員(H28)、Jリーグ公式観戦者調査メンバー(ファジアーノ岡山担当)などを務める。

松下 明 (社団法人勝田郡医師会 理事 奈義ファミリークリニック 所長)

平成3年、山形大学医学部卒。平成8年、米国ミシガン州立大学関連病院にて家庭医療学レジデント(行動科学の選択ローテーションのみこの領域のメッカであるニューヨーク州ロチェスター大学で行い、家族志向のケアを中心に学ぶ)。3年間の研修終了時STFM Resident Teacher Awardを受賞。平成13年から奈義ファミリークリニック所長。

米国家庭医療学専門医

日本プライマリケア学会認定医および指導医・日本プライマリ・ケア連合学会理事

岡山大学大学院客員教授・三重大学臨床准教授・川崎医科大学非常勤講師

竹久 良一 (NPO法人勝央町健康スポーツクラス 理事長)

コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッド及びグループ会社に約40年間勤務し、営業本部長、取締役などを歴任。退職後、妻の故郷である勝央町に移住し、2017年～勝央町健康スポーツクラブの理事長に就任。

泉 一也 (株式会社 場活堂 代表取締役)

勝央町地方創生コーディネータ、勝央町在住。コクヨ、リコー、伊藤忠商事など300社以上の企業活性化の実績をもつ。人と組織を活性化する実践理論「場活」を提唱。全国で場活師を育成する。著書に「企業病に効く!ビジネスコーチング」(総合法令出版)など。

大野 圭司 (株式会社ジフノオト 代表取締役)

1978年、山口県周防大島町生まれ。15歳で「島おこしを仕事にする」と決意。大阪芸術大学環境デザイン学科卒。2004年に東京からUターンし、島おこし事業を開始。2014年に株式会社ジフノオトを設立し、周防大島を拠点に、小中高大学・社会人までの一貫的な地域創生型「起業家教育」の開発、運営、支援を手がけている。中小企業庁「地域活性化100」選定(2015年)、経済産業省「創業気運醸成事業者22選」表彰(2018年)。